

鷹野のぞこ つひ小説家、評論家。明治二十二年八月二十五日静岡縣生
れ、昭和十八年二月十九日歿（八九〇—一九四三）。舊姓岸—松島。筆名と
し女、岸のぞこ、月の夢、月霧子、鷹野のぞこ等。明治四十年濱松高
等女學校卒。四十一年新聞記者鷹野瀧二郎と結婚。大正十一年雜誌
誌『處女地』創刊同人。

著書『悲しき配分』（大正十一年十一月七日新潮社）、『あゝ道化役』
（大正十二年二月一日紅玉堂書店）、『續』『最近傑作選集』（八五者
・山崎今朝瀨編、大正十五年十二月二十日解放社「解放叢書」）、『感
想集』『子供と母の領分』（昭和十年十一月二十日古今書院）、『四季と
子供』（昭和十五年五月二十日古今書院）、『限りなき美』（昭和十
八年十一月二十日誠社）、『娘の時代』（昭和十九年二月二十日三
國書房「女性叢書」）等。

